

資料No. 「業務1-9-2」

教育情報アプリケーションユニット標準仕様
校務基本情報データ連携 小中学校版
【インターフェース一覧】

V1.2



一般財団法人全国地域情報化推進協会

目次

本資料の位置づけ	1
インターフェース一覧	2

本資料の位置づけ

本書「教育情報アプリケーションユニット標準仕様 校務基本情報データ連携 小中学校版【インターフェース一覧】」は、学校保健アプリケーションユニットが提供側の業務ユニットとして、情報を提供するためのインターフェースを定義したもので、入力・出力を定義したインターフェース一覧と、その中のメッセージ名から関連づけられたメッセージ定義から成る。

各業務ユニットはこのインターフェースを実装することが必要である。

<<準拠ルール>>

- : 各業務ユニットは、本インターフェース一覧で規定されている、各業務ユニットのデータ連携インターフェースを持つこと。
メッセージをXMLファイルとして出力するエクスポート機能、及び、同XMLファイルからのメッセージを取り込むインポート機能は必須であり、このエクスポート／インポート機能で対象とするメッセージは本インターフェース一覧で定義している入力メッセージのみである。(必須)

インターフェース一覧		業務ユニット名：学校保健アプリケーションユニット	
インターフェース番号	入出力	メッセージ定義	メッセージ定義ファイル
AK0201-1	入力	児童生徒健康診断票情報メッセージ	eduAK0201s-2018-01.xsd
	出力	利用しない	

メッセージ定義			メッセージ定義名：児童生徒健康診断票情報メッセージ							
NO	データ項目名		データ型	桁数	コード		出現回数		外字 使用	項目説明
					CD	コード名	最小	最大		
1	利用業務ユニット		X	4	○	業務ユニット	1	1		データ連携においてデータを利用する側の業務ユニット (サービス要求側業務ユニット)の業務ユニット番号
2	送信先情報		組織情報				1	1		情報を送信先の組織情報
3	送信元情報		組織情報				1	1		情報を送信元の組織情報
4	児童生徒健康診断票情報		児童生徒健康診 断票情報				1	1		児童生徒健康診断票
5	送信日時		X	25			1	1		メッセージを送信した日時 (ISO8601の年月日時間形式 (YYYY-MM-DDThh:mm:ss+09:00))